

オーストラリア留学で得た学びと経験

法文学部人文学科多元地域文化コース4年 前菌真鈴

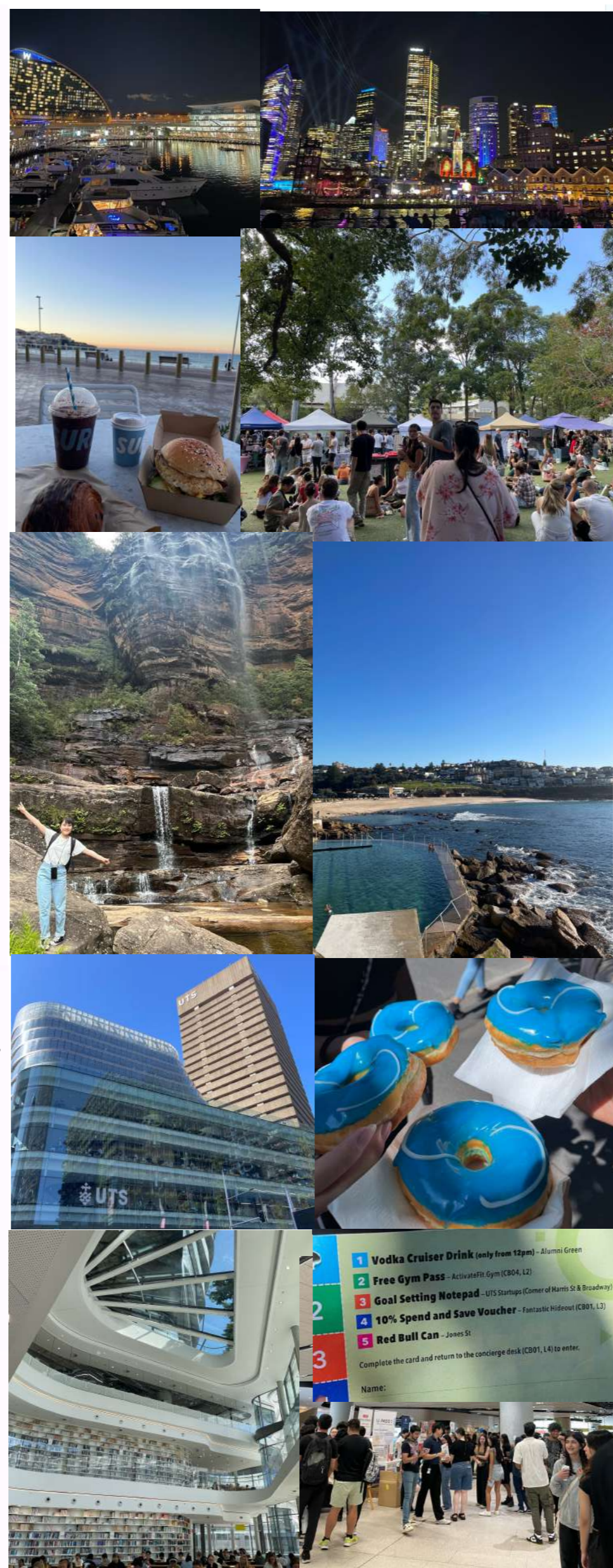
2023年7月から2024年7月までの1年間、オーストラリアのシドニー工科大学(通称:UTS)へ留学していました。ここでは、私の留学生活での経験、留学中に実感したオーストラリアの多様性などについてお伝えします!

【シドニーの魅力】

- ★都市と自然のどちらも楽しめる場所!
- ・Darling Harbour
→お店や船が集まる港
歩くだけでも楽しい、夜景が綺麗
- ・Bondi to Coogee walk
→数多くのビーチがある6km続く
海岸沿いを歩くコースが人気
- ・Blue Mountains
→世界自然遺産に登録
Bush Walkが楽しめる
- ・数多くのマーケット
→毎週末に開催されるGlebe MarketやRocks Marketがおすすめ。

【UTSについて】

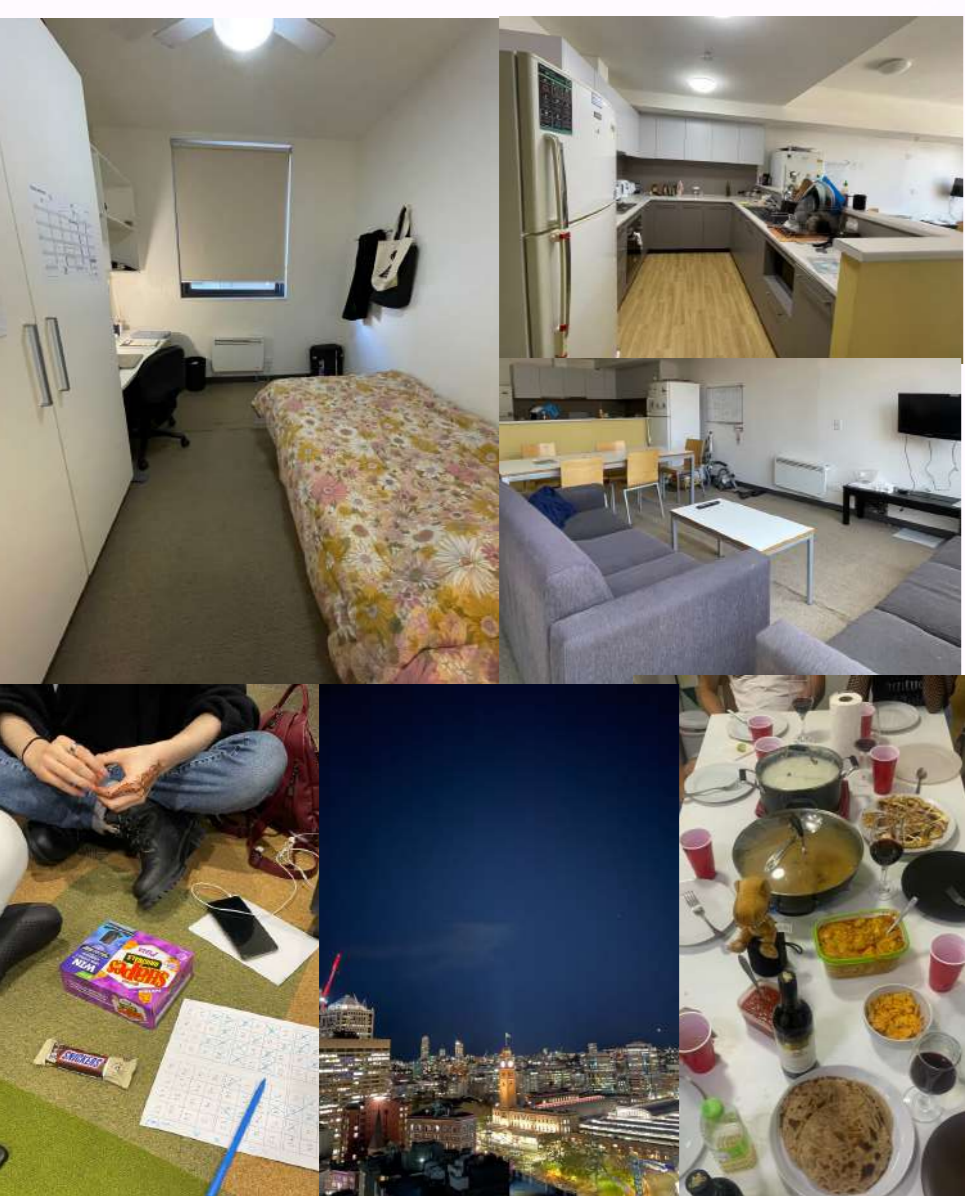
- ★街の中心にある大学!色んな設備やイベントが充実しています
- ・UTS O' Day
→学期の最初、クラブ活動やSocietyなどを知ることができるイベント
- ・勉強をする環境
→おすすめは図書館!学習室も予約できます
- ・卓球やビリヤードをする場所も



【留学生活-学生寮-】

UTSの寮Yuraに1年間滞在
ルームメイト5人

- ★友達をつくりやすい
→ルームメイトと料理を作りパーティー
リビングで映画鑑賞
 - ★イベントが多い
→Speed Friending, Sports Festival, Sunset Cheesy Bibes, Bingo Night, Res Carnival
- ◎屋上から見える夜景



【留学生活-勉学-】

UTSのArts and Social Scienceに
1年間所属

【2023 Spring Semester】

- ・Strategic Communication in Society
- ・Studies of the Australian Natural Environment
- ・Sustainability in Context

【2024 Autumn Semester】

- ・Emergent Public Relations
- ・Self and Society

★Intercultural Communication

- Interculturality in the Hood
シドニーにある異文化に関連する場所を5つ調査し、異文化コミュニケーションの観点から分析するという課題
- COIL Activityでの交流も

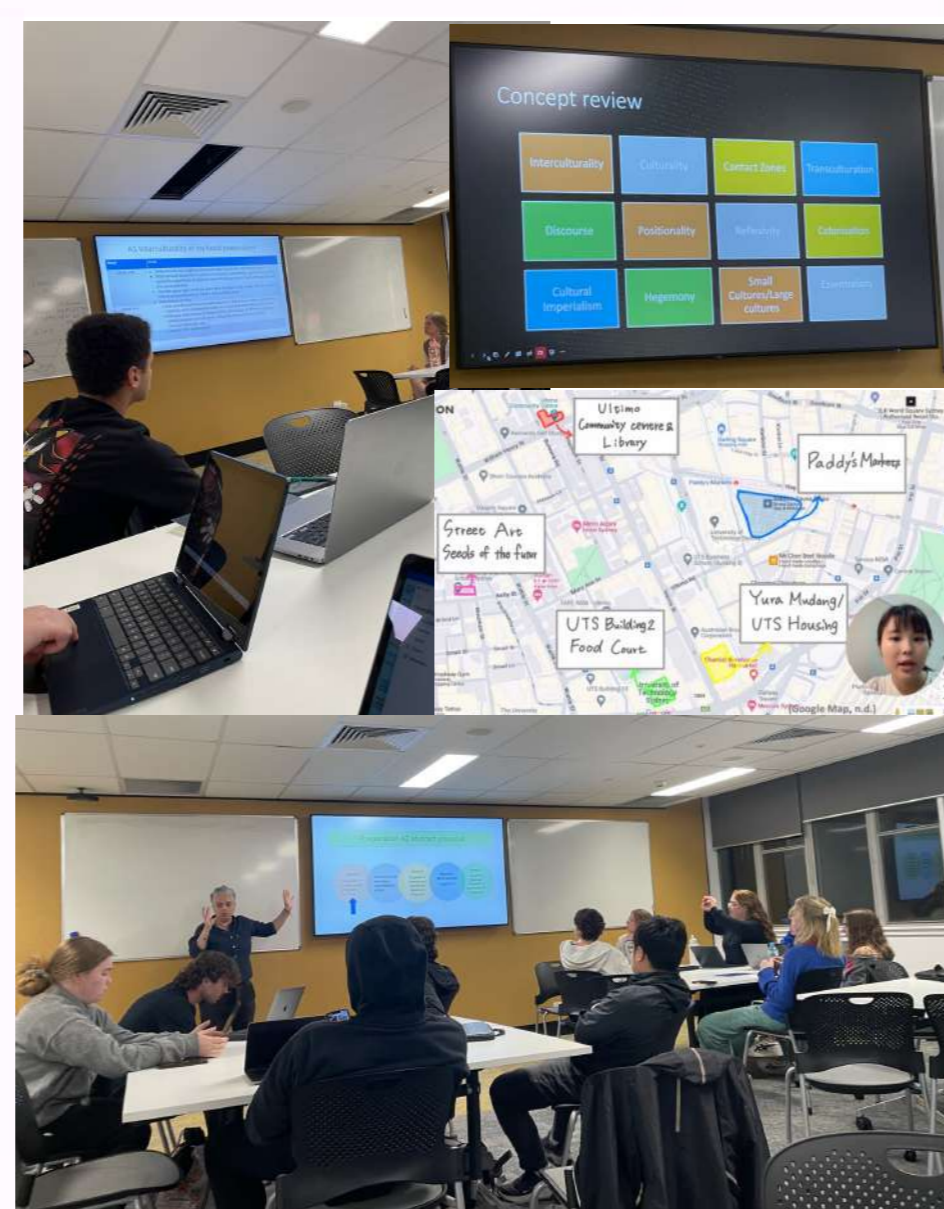


Table of contents

01 History and spread of Christmas	02 Christmas in Taiwan Cultural Imperialism and adaptation
03 Christmas in Japan Transculturalism and Cultural Imperialism	04 Christmas in Indonesia Interculturality and small culture

【民族の多様性】

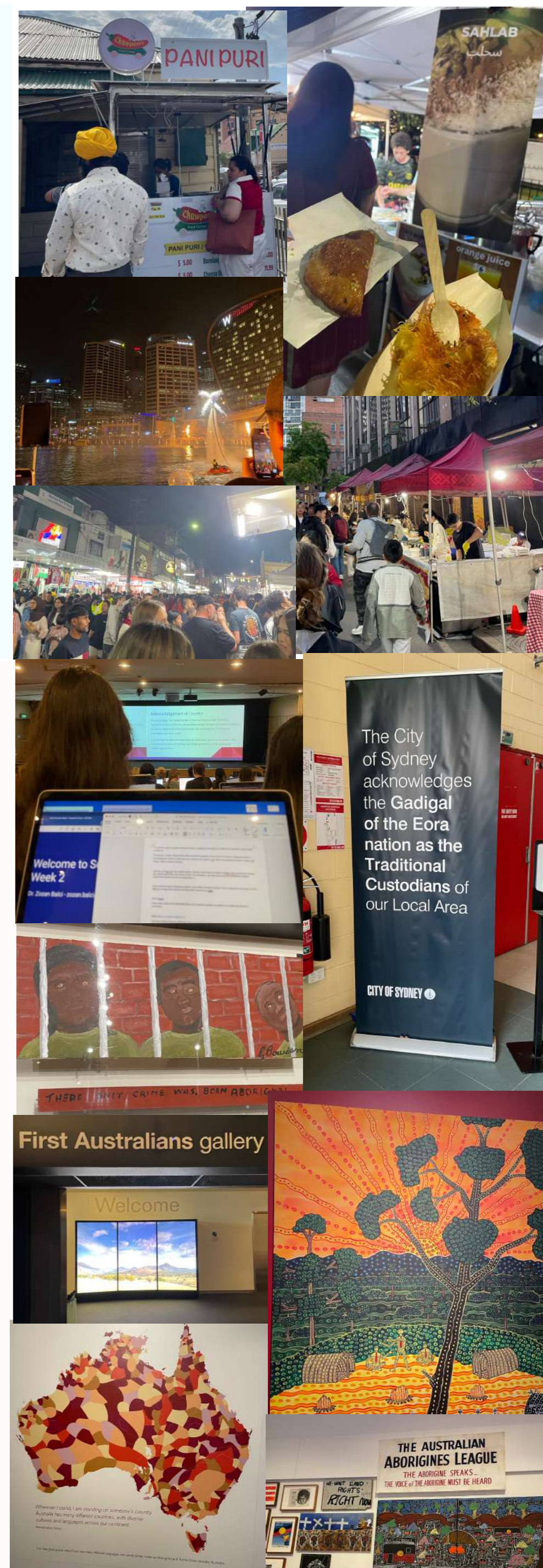
- 人口:約22万人(シドニー中心部)
- 約11万人が海外生まれ
- 言語:約8万人が英語以外の言語を家庭で使用 (City Of Sydneyより)
- ★Diwali、ラマダンナイトマーケット、旧正月を祝うイベントなど
- 日常的に異文化を体感
-New South Wales州の学校-
- ・37% 英語を第一言語としない
237の言語が話される
- ・9.5% 先住民の子どもたち

【先住民について】

オーストラリア全体の人口の約3%が先住民といわれていて、先住民の権利を守る法律や取り組みが行われている。(オーストラリア政府ホームページより)

“Acknowledgement of Country”

- 先住民やトレス海峡の諸島民の人々が、過去、現在、未来において土地の所有者であることを認識したり敬意を示す。授業の初めに行われる。
- ・オーストラリア国立博物館
→“There Only Crime Was, Born Aboriginal”(アボリジニとして生まれたことだけが犯罪であった)
子が親と引き離されるなどの過去
- ・各地域の博物館・美術館
→先住民の文化やアートに関する作品が展示



【Fake art industryの問題】

- ・先住民の文化やアートに関するお土産
→200円のキーホルダーや1,000円のシャツ
安く大量に売られる
- ➔3分の2のお土産が偽物だと言われている
約60%の外国人観光客がそれらを購入
(National Indigenous Televisionより)

先住民の文化を軽視、経済に悪影響を与える

【Australicism】

“I’m not a racist, but...”

- の後は先住民への偏見が書かれている。
- 多文化社会のオーストラリアでも差別や偏見は存在
- 多様性の良さだけに目を向けるのではなく、批判的に考えることも必要。



【最後に】

オーストラリア留学を通して、先住民、他の国や地域の文化のことなど、自分がいかに「無知」であるかを実感することが多かったように感じます。それが、これから「学ばなければ」という動機づけになっていると感じます。シドニーに実際に住むからこそ実感できる「多様性」があるのではないかと考えています。ぜひオーストラリア・シドニーへの留学を候補に考えてみてください!